**失語症のある人**

**トラブルシューティング**

手続きに定められた質問に答えられない方に対し、ある程度の反応を引き出せるよう、各手続きの補足として働く追加質問等。

はい・いいえカードを使ってもよい。追加の促しでも参加者が反応できない場合、課題を終わらせて良い。

**セクションⅠ：自由会話**

A.脳卒中とその対処

１．**「言葉の方はどうですか?」**に返答できない場合：

**「言葉のことで困ることがありますか?」**

２．**「脳卒中が起きた日のことを教えていただけますか。」**に返答できない場合：

**「脳卒中が起きたのを覚えていますか?」**

**３．「日常生活で何か変わったことはありましたか。」**に返答できない場合：

**「脳卒中の治療を何か受けましたか?」**

**セクションⅡ：絵の説明**

A.割れた窓

**「この絵について何でもいいので話していただけますか。」**に返答できない場合：

**「男の子は窓に向かってボールを蹴っていますか?」**

B.断った傘

**「この絵について何でもいいので話していただけますか。」**に返答できない場合：

**「男の子は傘はいらないって言ったんですか?」**

C.猫の救出

**「この絵について何でもいいので話していただけますか。」**に返答できない場合：

**「猫が木からおりられなくなったのが見えますか？」**

**セクションⅢ：物語説明**

浦島太郎の促しでは十分な反応が得られない場合

**「浦島太郎は竜宮城に行って、乙姫様に会いましたか?」**

**セクションⅣ：手続き説明**

A.梅干し入りのおにぎり

**「もしお腹がすいて、梅干し入りのおにぎりを食べたいと思ったら、どうやって作りますか。」**に返答できない場合：

　　**「梅干し入りのおにぎりを作るにはこういう材料を使いますね**（写真を見せる）**。　　　どうやって作りますか。」**

B.お茶の淹れ方

**「もし喉が渇いて、お茶を淹れて飲みたいと思ったら、どうやって淹れますか。」**に返答できない場合：

　　**「お茶を淹れて飲むにはこういう道具を使いますね**（写真を見せる）**。　　　　　　　　　　　どうやって淹れますか。」**